



キャンパス空間と アクティビティを 作るプロジェクト

キャンパスプロジェクトとは？

《プロジェクトの設立背景・目的》

コロナ禍でのオンライン授業や部活動・サークル活動の停止などにより、様々な体験を失った学生がそれを取り戻すことを支援する目的で、2021年6月に「キャンパス空間とアクティビティを作るプロジェクト」は発足しました。本プロジェクトでは、学生が自ら解決すべき課題を発見し、解決するために必要なことを検討、他機関とも連携しつつ解決策を実行するまでを行います。よって、本プロジェクトに参加する学生は、プロジェクトの立ち上げからイベントの企画、実行までを実際に経験することができ、授業内だけでは得られない学びを得ます。

《実行までの流れ》

イベントを実行するまでには、主に、企画、立案、準備、運営のフェーズがあります。本プロジェクトでは、そのすべてのフェーズを、学生でのミーティングを中心に進めます。メンバーを感じる課題を共有し、その課題を分析し、どのような企画を行えば解決できるかを検討します。実行までには様々な機関と協力して準備を進める必要があります。これらすべてのフェーズで学生が主体となって活動を進めますが、実行までの多くの障壁を乗り越えるために、Fledgeが力を貸してくれます。

《実績》

昨年12月に大阪府立大学構内にて、イルミネーションの展示を行いました。展示期間にはランプシェード製作イベントも実施し、学生間の交流を喚起しました。12月23日のランプシェード展示日には、製作イベントに参加してくれた人も集い、美しい空間と時間を共有しました。

昨年度の活動



《サポート体制》

大阪公立大学 高度人材育成推進センターFledgeの支援を受けて活動しています。Fledgeは、グローバル化した現代社会を生き抜くために、どういった「ちから」が必要かを学生に問いかけ、その解を自ら探し出すきっかけを提供するための組織です。

Fledgeが提供するカリキュラム群は、大学教員のみならず社会の第一線で活躍した研究者や企業幹部が協働し作り上げたものです。これらを履修することで自らのキャリアプランに思いを馳せ、それを実行に移すための気概を持つことができるはずです。Fledgeに在籍する経験豊かなメンターが、多様な可能性を示しながら、学生の将来を切り拓くための有益な情報を提供します。（センターHPより引用）

大阪公立大学 高度人材育成推進センター Fledgeのプログラムの一環である本プロジェクトの2期生を募集中です！ 昨年度はコロナ禍で失われた出会いの場の創造を目指し、学類もバックグラウンドも様々な7人の学生を中心に活動してきました。Fledgeはアントレプレナー（起業家）育成を目的としたプログラムであり、今後は地域や企業を巻き込んだ活動も期待されています。